



## 研修会参加報告書

安来市議会議長 様

報告者 公明党  
佐々木厚子

この度、研修会に参加いたしましたので報告いたします。

### 記

日 時	平成 28 年 10 月 25 日 (火) 13 : 30 ~
場 所	広島市中区基町 5-44 広島商工会議所
日 程	別紙のとおり
参 加 者	佐々木厚子 合計 1 人
同 行 者	なし
研修内容	別紙のとおり

## 研修参加報告

( 公明党 )

### <研修目的>

平成 27 年 1 月 23 日付で総務大臣通知「統一的な基準による地方公会計の整備促進について」が発出され、その中で、統一的な基準による財務書類等を原則として平成 27 年から平成 29 年度までの 3 年間で全ての地方公共団体において作成するよう要請されています。

こうした状況を踏まえ、公会計についてもっと理解をする必要があると考えたため

### <研修概要一覧>

研修月日	研修テーマ	研修講師
10/25	日本公認会計士協会中国会主催 公会計研修会 “地方議会における公会計情報活 用の新たな針路”	日本公認会計士協会 公会計担当研究員 川口雅也氏

### <所 感>

・財政健全化は、国・地方公共団体とも急務となっている一方で、必要な施策の実行は欠かせない状況である。現在、財政状況はどのような状況であり、何が必要な投資なのか、十分な説明がますます必要になっている。

公会計の導入目的は、地方公共団体の「資産・債務改革に資すること」から「官民連携等に資すること」へである。いわゆる「作る公会計」から「賢く使う公会計」とすること。限られた財源をどう賢く使うのか。安来市も少子高齢化に伴う人口減少の中、将来にわたる盤石な財政状況にしていく必要がある中で、今あるものを維持するのではなくやめるという意思決定もしないといけない時が来ているのではないか。老朽化した公共施設など、本気で考えていく必要があると思う。

もう少し、公会計の勉強をしながら、財政健全化への取り組みをさらに進めていきたいと思いました。

以上